

事業報告書様式

- 1 様式 1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式 2
(管理運営体制（事業計画書様式 2）の報告、利用促進・市民協働等（事業計画書様式 3）の報告、維持管理（事業計画書様式 4）の報告)
- 3 様式 3
(有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績、令和 7 年度公園利用状況)
- 4 様式 4
(令和 7 年度修繕実績)
- 5 様式 5
(令和 7 年度増減備品一覧)
- 6 様式 6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式 7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式 8
(研修実施報告)
- 9 様式 9
(無料事業実施報告一覧（自主事業含む）、有料事業実施報告一覧（自主事業含む）)
- 10 様式 10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式 11
(収支報告書（指定管理事業のみ）)
- 12 様式 12
(運営目標・実績報告)

（事業報告書様式 1）

1 施設概要

公園名	舞岡公園 小谷戸の里
所在地	横浜市戸塚区舞岡町 1764 番地
公園面積、公園種別	285.000 m ² （指定管理面積：64.430 m ² ） 広域公園
主な施設	水田、雑木林、池、畑、古民家（旧金子家）等
特徴	舞岡公園は、横浜市と市民団体の協働により、30 年以上にわたり培われてきた豊かな自然と昔ながらの谷戸田や雑木林が残され、また、伝承文化の拠点となる古民家に移築されている。長年にわたる谷戸の生態系保全の結果として、横浜市内でも希少となった動植物が数多く生息する。舞岡公園は、「谷戸の原風景」と「古民家を利用した伝承農文化」と「里山の自然」が一体となった公園である。
公園開園日	通年 開館時間：午前 9 時から午後 5 時 休館日：毎月第 1・3 月曜日（祝日の場合その翌日） 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

2 指定管理者概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 舞岡・やとひと未来
代表者名	草間 敏保
所在地	横浜市戸塚区南舞岡四丁目 38 番 13 号
指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	平成 18 年 4 月 1 日

（事業報告書様式2）

1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

（1）管理運営体制

令和7年度 人員体制表

<事務局>

職 種	役 割
事務局長 1名	責任者
副事務局長 2名	副責任者
運営スタッフ（パート） 13名	運営管理 施設管理 維持管理

<現場スタッフ>

指導員 20名	現場コーディネーターとして事業遂行、安全指導を行う。 田んぼ、雑木林、畑、農芸、生物環境、青少年育成のいずれかの部会に所属し情報伝達や意見交換、意見調整、意思決定を行う。
準指導員 3名	指導員と一緒に現場実務を行う。
アシスタント 38名	指導員の補佐
一芸 10名	田んぼ、雑木林、畑、農芸、生物環境、青少年育成のいずれかの部会、生物多様性部門、事務局に所属し、現場実務を行う。

（2）勤務体制

<事務局>

※勤務曜日は、固定でなくローテーション

職 種		主な業務内容
事務局長	1名	全体統括、予算管理、法人業務、保険関連事務 ・人材管理 ・各種報告書・議事録作成 ・広報「舞の里だより」編集・発行 ・ホームページの管理
副事務局長	2名	
パート（週3日）	5名	
パート（週2日）	5名	・管理区域の巡視と清掃 ・施設の開館・清掃・施錠 ・季節の行事、イベントの企画・運営 ・古民家内外の設え ・経理事務 ・舞小谷戸屋（資源活用）の管理 ・登録ボランティア名簿管理 ・来園者対応 ・生物多様性維持管理 ・エリア、施設全般維持管理 ・ヒアリング、体験、研修対応 ・小学校の古民家見学、自然観察会対応 ・近隣自治会、学校との情報交換
パート（週1.5日）	1名	
パート（週1日）	2名	

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

【 利用促進 】

- ・利用者ニーズの把握のため、来園者、ボランティア、イベント参加者それぞれを対象にアンケート形式による満足度調査を実施し、意見や要望は都度検討、維持管理運営全般に対応した。問題点については、理事会等に諮り改善を図った。来園者アンケートの回答を情報館等に掲出した。
- ・事務所前に「ご意見箱」を設置。すぐに改善できるものは実行。検討を要するもの、南部公園緑地事務所への連絡等は速やかに対応した。対応策の返書は事務所前に掲示した。
- ・併用施設の設置目的の説明や、道案内標識、各ゾーンの名称や情報、生物に関するお願いや各種啓発ポスター等、初めての方でも分かり易いように掲示・表示を行った。
- ・車椅子利用の来園者については、舗装されていない園路と坂道が多いため、小谷戸の里へのアクセスには通行許可証を発行し車両での進入で対応した。
- ・視覚障害者にはウェブアクセシビリティへの対応に努め、ホームページの舞の里だよりはテキスト形式で掲載し、音声読み上げ対応を利用できるようにした。

【 市民協働 】

- ・多くのボランティアが楽しく誇りを持って活動に参画できるよう、スタッフの事前研修を行った。
- ・登録に依らない体験やボランティアも、常に受け入れ可能な体制を取った。
- ・公開田植え・稲刈りや自然観察会等、事前公募や当日参加での体験の場を設け、公園への理解や他の活動への広がり機会とした。
- ・「収穫祭実行委員会」を設け、より楽しい収穫祭を実施できるよう、企画、前日準備、当日の運営等について事前協議を重ねた。

【 市民主体の活動の支援、地域人材育成 】

- ・地域人材掘り起こしを目指して「里山保全活動（ボランティア）説明会」を2回開催。参加者7名。活動をPRし公園でのボランティア参加に繋げた。
- ・登録ボランティアが多様な内容から選択して自発的な活動ができるよう支援した。
- ・公園の維持保全を継続するための人材育成として「谷戸学校」を設置しプログラムを実施した。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

- ・市認定歴史的建造物である古民家（旧金子家）は周りを緑に囲まれた静かな佇まいで、都会の喧騒を忘れる寛ぎの空間として常時来園者に開放して活用した。来園者は自由に靴を脱いで上がり、実際に見て触れて見学するため、汚損や破損がないように日常のきめ細かい点検と維持管理を行った。
- ・管理エリアの巡視点検・清掃はスタッフが日常的に行い、日常点検作業記録表のチェックリストに結果を記入し、常に状況が把握できるようにした。
- ・田んぼ、畑、雑木林作業では、生物多様性に配慮し、農薬や化学肥料の不使用を継続した。
- ・来園者の安全・安心を最重要基本事項とし、豊かな自然は危険と隣り合わせでもあることについて利用者自身の自己責任も含め、理解と協力を得られるような注意喚起を広報した。
- ・古民家の燻蒸を月に5回以上実施した。障子破れ等の簡易なものは日常的に補修し土間の三和土等は適宜補修した。
- ・納屋、情報館、水車小屋、瓜久保の家は、日常的巡視点検清掃を行い、展示物は季節や用途に合わせて更新した。納屋は月1回以上の燻蒸を行った。

- ・「水車小屋」では、稼働時に事故防止のため担当者を複数配置し、来園者への説明と設備の点検・清掃・衛生管理を行った。水車の回転の不具合について南部公園緑地事務所に連絡し対応について指示を仰いだ。
- ・運営棟は、来園者に対する総合案内所的役割と市民の体験活動拠点として維持管理・活用を行った。開館時はスタッフが常駐して電話や来園者に対応。ボランティア対応の拠点とし、事務所及び会議室として活用した。毎日、建物内外の整理整頓・清掃及び機械警備設備の操作を行った。
- ・作業棟は、鍬・鎌・田んぼ足袋・安全靴・その他各種作業用具等の置き場と作業体験者の更衣ロッカーとして活用。刃物等は安全管理を徹底し作業用具はその都度洗浄して決められた場所に収納した。毎日、建物内外の整理整頓・清掃を行い、年に1回以上作業用具を点検し、修理、廃棄、補充を実施した。
- ・炭焼き小屋使用時は現場にスタッフが常駐し、火気管理を徹底した。その都度整理整頓・清掃を行った。

（事業報告書様式3）

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当
- 2 令和7年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入）

月別	公園の利用人数（人）	備考
4月	2,376	
5月	4,351	
6月	3,148	
7月	1,907	
8月	1,087	
9月	2,726	
10月	3,713	
11月	7,434	
12月	2,340	
1月	3,169	
2月	2,364	
3月	1,741	
年間合計	36,356	

（事業報告書様式4）

令和7年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金額(単位:円)	委託業者名または直営かの記載
R7年4月10日	チェーンソー	35,050	戸塚農機
R7年5月22日	低床式超重量キャスター	4,178	直営
R7年8月7日	刈払い機	7,810	戸塚農機
R8年1月23日	羽釜ふた	849	直営
計		47,887	

（事業報告書様式5）

令和7年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
充電式ドライバドリル	マキタ	59,000	1	R7.4	1	R7.4	更新
タープテント	3m×3m	10,898	1	R7.5			新規
デスクトップPC	DELL	91,395	1	R7.7	1	R7.7	更新
消火器	栄光プロテック	30,465	3	R7.10	3	R7.10	更新
チェーンソー	共立 CS37 RS	94,600	1	R7.10			補充
刈払機	共立 SRE2431	52,800	1	R7.12	1	R7.10	更新
アルミ製堆肥枠	プラスワイズ	51,296	2	R8.1			新規

（事業報告書様式6）

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	R7年 5月24日	事務所で飲み物の自動販売機の有無を尋ねた時の対応が不愉快だった。自動販売機を設置してほしいとの投書。	不愉快を感じさせる対応になってしまったことへのお詫びを掲出。市に相談の上、事務所にペットボトル飲料水を常備して所望された方にはご提供するようにした。
2	R7年 5月・8月	小谷戸の里や南の丘にベンチを増やしてほしい。	南の丘については横浜市に報告。横浜市がベンチを新設。小谷戸の里には手作りのベンチを数台設置した。
3	R7年6月	田んぼが荒れているとの投書。	生物多様性に配慮した湿地保全田や草地アシ原の整備についての説明を掲出。広報紙「舞の里だより」に舞岡公園の生態系保全の取り組みについての記事を掲載して理解を求めた。
4	R7年7月 R8年1月	禁止区域内で犬を散歩させている人がいた。 禁止区域でも抱っこやカートでなら犬が入れるようにしてほしい。	犬の散歩禁止範囲について地図等に明記。禁止区域を設けている理由についての説明を掲出した。

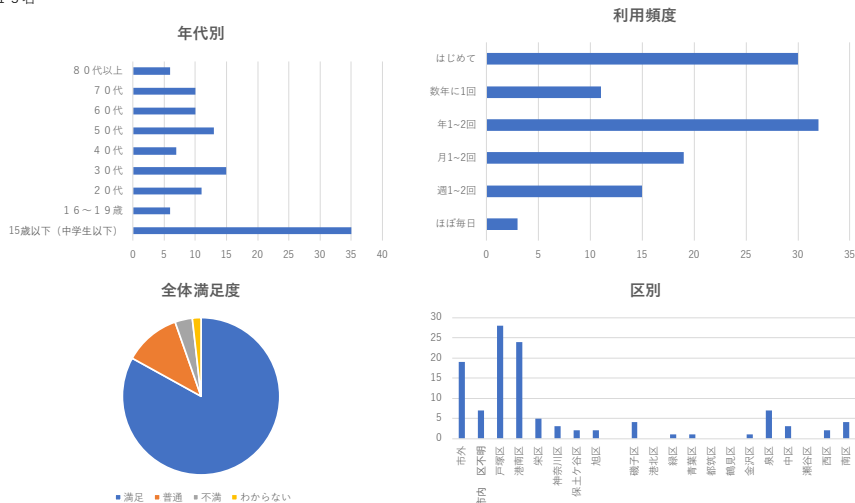
事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	R7年9月6日	大原谷戸で外来植物防除活動中のボランティアさんが人骨らしきものを発見した。	戸塚警察署に連絡。警察官が現場で調査した。
2	R7年9月6日	樹木枝下ろし作業中の事務局員がオオスズメバチに複数個所刺された。	ポイズンリムーバーで処置後救急車を要請して病院に搬送した。

（事業報告書様式7）

利用者アンケート結果

実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日
回答者：113名



（事業報告書様式8）

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	R7年6月14日	公園樹木点検研修	1	樹木点検の視点を学び、特に枯損の恐れのある樹木の見極めについて事務局で共有して日常の巡回に活かした。
2	R7年6月30日	施設管理者点検についての研修	1	施設管理点検の方法を実地で研修。他の事務局員とも共有し公園施設の点検維持管理に活かした。
3	R7年9月6日 受講修了	刈払機取扱作業安全衛生講習	1	事務局員1名受講。日々の維持管理作業で刈払機の取り扱い及び安全、衛生面に配慮しながら作業に当たっている。
4	R7年11月18日	横浜市企業人権啓発講演会	1	「企業と人権 自分の差別意識に気付く～人材育成の観点から～」事務局ミーティングで受講内容を報告し全員で共有した。
5	R7年12月1日	自主防災訓練（消防）	13	事務局員を対象に講義・実技で訓練を行った。消防パネル、ドレンチャー、ポンプ室内設備の役割、機能を現地にて説明した。
6	R8年2月10日	食品衛生責任者実務（指定）講習会	1	食品衛生責任者実務講習会を受講。収穫祭などのイベントで食品衛生に十分に配慮することができた。
7	R8年3月16日	個人情報保護研修	16	個人情報の取り扱いについて再確認をした。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数 (人)	実施日
米作り体験	年間 10 枚以上の田んぼにて手作業で行う。生物多様性に配慮し完全無農薬・有機栽培で行う。	12,978	通年
雑木林体験	維持管理で発生したクサギ・コナ等 [※] の再利用。下草刈りや間伐・除伐・枝払い・落ち葉かき等。	726	通年
畑体験	年間 10 種類以上の作物を完全無農薬・有機栽培で作る。	1,061	通年
自然観察会	定例自然観察会（各回 10 人～15 人）	283	第 4 日曜
鯉のぼり	古民家前庭と小谷戸広場に鯉のぼりを立てる	多数	4～5 月
五月人形飾り	古民家座敷に五月人形を飾る	多数	4～5 月
こども谷戸まつり	谷戸餅、わら細工、竹細工体験、昔遊び等	630	5/5
炭焼き体験	雑木林の間伐材を活用して炭を焼く	66	4～7 月
まい・作品展（春）	舞岡公園を題材にした写真・絵画を展示	150	5/11
指標生物調査	ホタル（5～7 月）、ヤマカガシ [※] 産卵数（1～3 月）	66	5～7 月
七夕飾り	古民家軒先に七夕飾り	126	6～7 月
早朝草刈り大作戦	雑木林の下草刈り	89	7～8 月
案山子まつり	田んぼに手作りの案山子を立て人気投票を行う	1,004	8～10 月
まい・作品展（秋）	舞岡公園を題材にした写真・絵画などを展示	235	11/3
すす払い	古民家のすす払い	6	12/8
障子張り	古民家の障子を張り替える	9	12/12～15
大掃除	事務所・作業等・納屋などの大掃除	30	12/21
こども書初め会	古民家で書初めをする。（小学生対象）	16	1/6
まゆ玉作り	まゆ玉を作り古民家に飾る	5	1/9
さいと焼き	公園で製作した正月飾り等を田んぼで焼く	75	1/11
節分	年男・年女が古民家縁側で豆まきをする	21	2/3
雛人形飾り	古民家座敷に七段飾りの雛人形を飾る	4	2/4
いろいろボランティア炊出し	いろいろボランティアによる餅搗きと谷戸鍋作り	25	3/11

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費(円)	自主事業収入(円)
親子自然教室	3～5 歳児対象の田んぼ体験教室	268	通年	66,000	11,000
こども谷戸教室	小学1～3 年対象の田んぼ体験教室	301	通年	78,000	19,000
自然学校	小学生対象の自然観察教室	35	通年	0	5,000
谷戸学校	スタッフ養成講座	952	通年	176,000	23,000
花見茶屋	古民家前庭で三色団子を提供（100 食@100 円）	118	4/6	5,000	11,800
わら細工	亀作り（20 人@500 円）	33	4/20		
茶摘み体験	茶畑で茶摘みをする（58 人@300 円）	60	5/3		
手もみ茶作り体験	茶畑で摘んだ茶葉をもんで茶を作る（24 人@700 円）	43	5/3	8,000	16,800
公開田植え体験	田植え体験を公募（100 人：大人@300 円・小学生@200 円）	161	6/1		
夜間観察会	ホテル他夜の生きものの観察（17 人：大人@500 円小学生@200 円）	17	6/28	4,000	6,500
谷戸肝だめし	谷戸の暗さ、静けさを体験（6 組：大人@500 円・小学生@300 円）	32	7/19		
夏休み竹細工	水鉄砲・竹のけん玉作りと遊び（20 人@700 円）	47	7/21		
夜の里山生きもの探検	セミの羽化等、夜の生きものの観察（7 人：大人@500 円・小学生@200 円）	13	7/27	4,000	2,900
里山の暮らし体験	古民家に泊まり、かまどでもち米を蒸し谷戸鍋を作る。わら細工も。（8 人@2,000 円）	14	7/25～26		
わら細工	わら草履作り（10 人@900 円）	31	8/18		
お月見会	古民家で餅を搗き月見を楽しむ（61 人：大人@300 円・小学生@200 円）	71	9/16	20,000	24,500
竹細工	竹の花器作り（19 人：@700 円）	31	9/22		
草原でバッタ調べ	バッタの種類を調査し観察（15 名：大人@300 円・小学生@200 円）	23	9/23	4,000	3,800
公開稲刈り体験	稲刈り体験を公募（111 人：大人@300 円・小学生@200 円）	174	10/5		
わら細工	鍋敷き作り（19 人@700 円）	38	11/10		
竹細工	ミニ門松作り（25 人・21 人@900 円）	37 32	12/13 12/14	16,000	41,400
わら細工	正月飾り作り（22 人・18 人@600 円）	34 30	12/13 12/14	16,000	24,000
鏡餅作り	搗きたての餅で鏡餅を手作りする（15 組@1,300 円）	57	12/21	9,000	18,200
七草がゆ	公園の七草を摘み、古民家で粥を炊いて提供（100 食@100 円）	158	1/11	7,000	14,900
バードウォッチング	野鳥の観察（20 人）（大人@200 円・小学生@100 円）	21	1/11	7,000	4,800
竹細工	和風作りと風揚げ（12 組：@900 円）	26	1/25		
和紙作り	和紙作り（12 組：@1,000 円）	33	2/14・15	5,000	7,000
ミズエディッシュトーチ	間伐材で作製（5 組：@500 円）	11	3/15	4,000	2,500
ひな祭り茶屋	三色団子を提供（100 食@100 円）	128	3/1	5,000	23,400
草木染め体験	中学生以上 8 人@1000 円	13	3/8	4,000	8,000
竹細工	竹の鳥笛・箸・しゃもじ 17 組：@500 円）	43	3/15	8,000	8,500
収穫祭	餅、おこわ、谷戸鍋等の食品。竹笛等の体験費	約 1,300	11/23	160,000	432,620
合計				606,000	709,620

（事業報告書様式 10）

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額（円）	年回数	実施月
一般廃棄物収集 運搬・処分委託	施設内一般廃棄物の収集 運搬	当該年度中に見 積り合わせて決 定	25,190	1 回	3 月
警備委託	施設機械警備委託	（株）国際連邦 警備保障	2,743,500	通年	
税務業務委託	税務業務諸関係	上野税理士事務 所	431,750	通年	
施設保守委託	浄化槽維持管理	（株）ウェオリア・ ジエネット	383,680	通年	

(事業報告書様式 11)

収支報告書（指定管理事業のみ）

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	28,070,562	0	28,070,562	28,070,562	0	
利用料金収入	0	0	0	0	0	
横浜市による運営支援	0	673,000	673,000	673,000	0	
自主事業収入	3,514,000	0	3,514,000	3,658,091	-144,091	
その他雑入	300	0	300	25,184	- 24,884	
収入合計（a）	31,584,862	673,000	32,257,862	32,426,837	-168,975	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	20,870,000	0	20,870,000	21,289,233	-419,233	
給与・賃金	19,410,000	0	19,410,000	19,972,005	-562,005	
社会保険料	990,000	0	990,000	874,884	115,116	
通勤手当	470,000	0	470,000	442,344	27,656	
福利厚生費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	3,031,000	0	3,031,000	3,148,050	117,050	(物価スライド充当分:補正額 340,000 円)
旅費	30,000	0	30,000	44,210	-14,210	
消耗品費	150,000	0	150,000	192,627	-42,627	
会議賄い費	350,000	0	350,000	278,000	72,000	
印刷製本費	800,000	0	800,000	369,149	430,851	
通信運搬費	230,000	0	230,000	179,668	50,332	
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	115,922	-65,922	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	50,000	0	50,000	115,922	-65,922	
備品購入費	100,000	0	100,000	476,774	-376,774	
保険料	770,000	0	770,000	699,690	70,310	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	90,000	0	90,000	274,010	-184,010	コピー機
手数料	61,000	0	61,000	0	61,000	
その他事務費	400,000	0	400,000	518,000	-118,000	
事業費	3,448,000	0	3,448,000	4,124,420	-676,420	
管理費	3,246,000	0	3,246,000	3,151,703	94,297	
光熱水費合計	40,000	0	40,000	53,249	-13,249	
光熱水費（電気）	0	0	0	0	0	横浜市負担
光熱水費（ガス）	40,000	0	40,000	53,249	-13,249	プロパンガス
光熱水費（水道）	0	0	0	0	0	横浜市負担
光熱水費（下水道）	0	0	0	0	0	横浜市負担
清掃費	0	0	0	0	0	横浜市負担
修繕費	100,000	0	100,000	47,887	52,113	
機械警備費	2,756,000	0	2,756,000	2,743,500	12,500	巡回警備含む
公園及び公園施設設備保全費	350,000	0	350,000	307,067	42,933	
施設（建物）・設備保守	350,000	0	350,000	307,067	42,933	
園地管理費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	0	0	
公租公課	1,290,000	0	1,290,000	1,436,600	-146,600	
公租公課（事業所税）	0	0	0	0	0	
公租公課（消費税）	1,290,000	0	1,290,000	1,436,600	-146,600	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費（本部分）	0	0	0	0	0	
雑費	8,862	0	8,862	213,985	-205,123	支払い寄附金（東北震災孤児）含む
支出合計（b）	31,893,862	0	31,893,862	33,363,991	-1,470,129	
差引（a－b）	309,000	637,000	364,000	-937,154	1,301,154	

今年度の収支報告

ボランティア登録費の値上げ等の手立てにより収入増となり令和6年度よりも赤字幅は縮小し

（事業報告書様式12）

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 ◎○△	改善点等 今後の取組
業務運営1 （事業計画書様式2…運営業務の実施計画・取組）	・10枚以上の田んぼで、各田んぼ年間10回以上の無農薬・有機栽培・手作業での耕作を行う。 ・畑で、週1回以上、年間60回以上の無農薬・有機栽培・手作業での体験作業を行う。 ・雑木林での下草刈り、炭焼き、間伐等：年間50回以上 ・定例自然観察会12回、バードウォッチング2回、夜の里山生きもの探検1回 ・特定外来種防除：15回以上 ・「親子自然教室」「子ども谷戸教室」：各年間10回 ・人材育成講座「谷戸学校」：年間44講座	・田んぼ活動は4～3月計594回実施。 ・畑の活動は4～3月に計190回実施。 ・雑木林の活動は4～3月に計81回実施。 ・自然観察会4～3月に計13回実施。 ・自然観察会は4月48人、5月25人、6月27人、7月22人、8月7人、9月45人と参加者多数で推移している。当日直接来場した方全てが参加できるイベントなので、参加人数は読めない。10,11,12月の自然観察会は雨天のため中止した。 ・特定外来種防除は4～3月に計13回実施(猛暑時と12月～2月は中止)。 ・親子自然教室は4～3月に13回、こども谷戸教室は4～3月に13回実施。 ・谷戸学校は4～3月に46講座実施。 ・自然学校やとひと未来は4～3月に計10回実施。	◎	・谷戸学校は登録者23人、講師2人体制で開講。3月に20人が修了した。来期の準指導員9人、アシスタント6人がスタッフとして登録した。今後の活躍に期待したい。 ・自然観察会の初の試みとして9月に「草はらでバック調べ」を行い、参加者に好評だった。来年度も継続実施を検討したい。 ・梅雨の少雨に加え、猛暑と乾燥で稲と畑の作物の生育が心配な状況だった。水確保のため池や水路の補修・整備が必要。 ・夏場のボランティアさんの負担軽減のためにこまめな休憩の声掛けや冷水・塩分タブレットの準備をしたのは効果的だった。暑さを避けて7月～9月の畑の活動は通常より30分前倒しして9時30分から、また、8月の雑木林の活動は7時から、9月は8時30分から実施。早朝であったが多くのボランティアさんの参加を得られた。 ・さつまいもの種芋がネズミの被害に遭い、苗を購入した。秋の種芋保存の際は、更に工夫したネズミ対策を講じたい。
業務運営2 （事業計画書様式2…管理運営体制、人員の配置と研修計画）	・計画した人員の配置 ・計画した研修5回の実施	・外部研修受講：横浜市公園樹木点検研修受講（1回：1人）、横浜市施設管理者点検受講（1回：1人）、横浜市企業人権啓発講演会（1回：1人）、食品衛生責任者実務講習会（1回：1人） ・舞岡公園内の樹木と野草の手入れ自主研修（6回：47人）	◎	・計画通り人員配置し、日々の業務を遂行した。 ・事務局内で研修内容を共有し、維持管理に活かせるようにした。樹木と野草管理の自主研修は成果を上げているので継続する。

業務運営3 (事業計画書様式3…利用者サービスの向上・利用促進策)	・満足度調査 一般来園者対象：3回、イベント参加者：10回以上 ・事務所前に「ご意見箱」、古民家に「古民家ノート」を設置：通年 ・日頃作業に参加している登録ボランティアの声を聴く場として「田んぼ交流会」：2回、「雑木林のつどい」：1回 ・会報「舞の里だより」は、ウェブアクセシビリティを確保する：年間11回	・満足度調査：4～3月開催のイベント22回分でアンケートを実施。一般来園者には古民家、瓜久保、情報館にアンケートを設置した。寄せられた質問等に対する回答は、来園者が閲覧できるようにファイルにまとめ各所に配架。 ・夏、冬とも田んぼ交流会は中止した。 ・「舞の里だより」はユニバーサルデザインのフォントを中心に使用し、音声読み上げ対応のテキストファイルも公式HPに毎号掲載する等ウェブアクセシビリティへの配慮を行った。	◎	・イベントでのアンケートは満足度は99%。ご意見等は担当部会、事務局、指導員で」共有した。今後もアンケートに寄せられた市民の声を汲み、楽しいだけでなく、学びもあるようなイベントを続けていきたい。 ・夏、冬とも田んぼ交流会は、参加希望者が少なかったため中止したが、担当指導員が中心となってボランティアさんの声を汲み取るようにする。
業務運営4 (事業計画書様式3…広報・プロモーションの取組)	・会報「舞の里だより」：年間11回発行 ・広報よこはま戸塚区版・港南区版・栄区版にイベント情報掲載：12回 ・公式ホームページ：随時更新 ・公式ホームページブログ：週1回以上、年間50回以上更新 ・掲示板にイベントのお知らせ、生きものに関するお願いや各種啓発ポスターの掲示：随時 ・英語版・韓国語版の舞岡公園概要を提供：随時 ・園内で見られる「樹木と野草のしおり」「野鳥のしおり」提供：随時 ・開園30周年記念冊子「ようこそ舞岡公園へ」提供：随時	・舞の里だよりは4～3月に11回発行。 ・広報よこはま各区版への掲載は4～3月に各12回実施。 ・公式ホームページはトップページにイベントやお知らせ等、広く知らせたい内容を掲載した。ホームページは3月にリニューアル。 ・公式ホームページのブログは4～3月に199回投稿した。 ・掲示板の掲示は随時行った。 ・樹木と野草のしおり、野鳥のしおりは事務所で随時販売対応を行った。 ・開園31周年記念冊子「ようこそ舞岡公園へ」は事務所で随時販売対応を行った。	◎	・区報へのイベント掲載依頼書について、港南区はWEB申込のイベントを依頼できない状態が続いている。WEBの受付終了日のみを掲載するため、区報を見た市民からの苦情が絶えないため。WEBの開始日も掲載して頂けるよう、今年度も市民の声をお伝えしていきたい。 ・ブログに掲載した草花や野鳥について尋ねられることが度々ある。今後もタイムリーな情報発信を心がけたい。

業務運営5 (事業計画書様式3…市民協働、市民主体の活動支援、地域人材育成)	・ボランティア登録数：300 家族 ・水車廻し隊：20 回以上 ・古民家燻蒸ボランティア：週 2 回以上、年間 200 回以上 ・舞小谷戸屋製品作りボランティア：随時 ・会報「舞の里だより」発送折りっこボランティア：11 回 ・薪割りボランティア：20 回以上 ・竹炭焼きボランティア：炭焼 3 回 ・田んぼネット繕いボランティア：8 回以上 ・農具の点検修理ボランティア：20 回以上 ・わら縄作りボランティア：10 回以上 ・外来植物防除隊：15 回以上 ・みち草ボランティア：24 回以上 ・やっとな CO：4 回 ・生物記録ボランティア：随時 ・舞岡公園弥生田んぼ復元プロジェクトへの協力：20 回以上	・ボランティア登録数：3 月時点で 408 家族 ・水車廻し隊：4～3 月に 19 回 ・古民家燻蒸ボランティア：4～3 月に 241 回 ・折りっこボランティア：4～3 月に 11 回 ・薪割りボランティア：4～3 月に 17 回 ・田んぼネット繕いボランティア：4～3 月に 19 回 ・農具の点検修理ボランティア：4～3 月に 26 回 ・わら縄作りボランティア：4～3 月に 6 回 ・外来植物防除隊：4～3 月に 13 回 ・みち草ボランティア：4～12 月に 17 回 ・舞岡公園弥生田んぼ復元プロジェクト協力：4～3 月に 41 回 ・大学課題ボランティア受入れ：5～6 月 130 人、10～12 月 45 人 ・大学インターンシップ受入れ：4～9 月は 2 名 延べ 27 日間、10～12 月は 1 名 延べ 8 日間	◎	・ボランティア活動は概ね計画通りに実施した。 ・水車廻し隊は小学 3 年の古民家見学に合わせて 1～3 月に活動が集中し、この期間は 13 回行った。来年度は休日に月 1 回程活動をする方向で検討する。 ・大学からの学生ボランティアが 5～6 月に 130 人、10～12 月は別の課題による学生ボランティアが 45 人、毎日のように希望する活動に参加した。ヒヤリングにも複数回対応。インターンシップでは 3 名の学生を複数回受け入れた。これをきっかけに舞岡公園に継続して関わる学生が増えてほしい（現在、リーダーも数人あり）。
業務運営6	(空欄)	(空欄)		(空欄)
業務運営7 (事業計画書様式3…本市の重要施策を踏まえた取)	・イベント時、マイ箸と器の持参呼びかけ 2 回 ・木酢液、竹酢液販売のリサイクル瓶使用 100% ・小学生対象環境学習の受入れ 年 4 回以上 ・市内中小企業への優先発注 100%	・マイ箸と器の持参呼びかけ：4～3 月に 7 回 ・小学生対象環境学習の受入れ：4～3 月に 11 回 ・幼児対象の環境学習の受け入れ：4～3 月に 4 回 ・市内中小企業へ優先発注を行った。	◎	・「マイ箸と器の持参」は舞岡公園創生の頃からのコンセプトであり、かなり浸透している。たまたま来園した市民には、貸出対応を継続する。 ・小学生や幼児の自然観察会を継続実施する中で環境に配慮した取り組みが生物多様性につながっていることを実感をもって伝えられるよう努力している。今後も継続したい。

業務運営8 (事業計画書様式4…公園の魅力をも高める施設保全・管理)	・古民家床の間に季節に合った子どもの書初め作品展示：12回 ・旧金子家の資料展示、農具・生活用具の展示と分かり易い説明：通年 ・季節に応じて農作物や干し柿等で里の風情情緒的展示：5回 ・地域に根差した季節の伝承行事：8回 ・谷戸の原風景を活かした農文化体験事業：20回以上 ・体験畑園路沿いに近隣小学校1年生とコスモス、ヒマリの種まき実施 ・田んぼの内、古代米（実とらず米、黒米、赤米、みどり糯）の年間耕作：5枚 ・田んぼの内、冬季湛水田の年間耕作：3枚	・古民家書初め展示：4～3月に12回 ・季節の農作物等での風情情緒的展示：4～3月に10回 ・地域に根差した季節の伝承行事：4～3月に9回（鯉幟、五月人形、茶摘み、七夕、お月見、すす払い、障子張り、鏡餅、大掃除、書初め七草、さいと焼き、節分、雛祭り） ・農文化体験事業：20回（藁亀、茶摘み、こども谷戸祭、竹水鉄砲、藁草履、藁鍋敷き、門松×2、正月飾り×2、田植え、里山の暮らし、案山子、稲刈り、収穫祭、竹花器、和風、紙漉き、竹鳥笛、竹箸、竹しゃもじ、トチ作り） ・体験畑園路沿いコスモス・ヒマリの種まき：実施 ・古代米耕作田んぼ：6枚 ・冬季湛水田：4枚	◎	・季節の伝承行事である鯉のぼりは、年齢を問わず来園者の皆さんから喜ばれる展示となっている。紫外線劣化で修理しながらではあるが、展示を続けていきたい。 ・七夕飾りで古民家軒先に竹と短冊を用意した。地域の方から手作りのくす玉飾りが寄贈された。 ・昨年ほぼ全滅だったヒマリは順調に育ち、今年度で閉校する小学校の児童が蒔いたヒマリとコスモスが、多くの花を咲かせ来園者に喜ばれた。 ・生物多様性保全のための湿地保全田・不耕起田について、「田んぼとして手入れされていないのではないかな」との声が来園者からあった。生きもののための田んぼであることを理解していただけるような広報を「舞の里だより」で実施した。今後も適切な手入れを積極的に行いたい。
業務運営9 (事業計画書様式4…施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画)	・古民家燻蒸：月5回以上 ・納屋の燻蒸：月1回以上	・古民家燻蒸4～3月に241回実施。 ・納屋燻蒸4～3月に28回実施。	◎	・古民家燻蒸ボランティアは今年度2人目が新規で登録された。現在、6名がローテーションを組んで活動している。納屋の燻蒸は閉鎖して実施するため、雨天の平日に実施しているが、降雨日が少ない月の対応を考えておく。
業務運営10 (事業計画書様式4…自然環境の維持管理)	・竹林の間伐 2回 ・雑木林の間伐、除伐 20回以上 ・雑木林の下草刈り、落ち葉かき 10回以上	・竹林の間伐：竹の子除去、竹伐りを随時実施 ・下草刈り 22回、炭焼き関連 22回、椎茸関連 5回実施 ・雑木林の間伐、除伐 10～3月に21回実施。	◎	・計画通り、また必要に応じ、竹林の間伐・竹の子の除去を実施した。 ・水路に陽が入るよう伸びすぎた枝の剪定し、川底を整備した。該当箇所が多いので、水生生物保護のために定期的に管理していく。
業務運営11 (事業計画書様式4…巡視・清掃)	・古民家の開放、清掃、点検：毎日 ・納屋、情報館、水車小屋、瓜久保の家の巡視、点検、清掃：毎日 ・管理棟、作業棟の整理整頓、清掃：毎日 ・作業用具の点検、修理、破棄、補充：年1回以上 ・窓ガラス拭き、雨樋、排水桝等を含む大掃除：年1回以上	・古民家の開放、清掃、点検：毎日実施した ・納屋、情報館、水車小屋、瓜久保の家の巡視、点検、清掃：毎日実施した ・管理棟、作業棟の整理整頓、清掃：毎日実施した ・作業用具の点検、修理、破棄、補充：使用の都度、点検実施した。修理、破棄、補充は随時行った。	◎	・月2回の休館日以外の毎日、指定管理エリアの巡視及び清掃等を実施した。 ・土日祝日の市職員不在時の倒木、ゴミ処理等の緊急対応を都度実施した。
収支（事業計画書様式7…収入確保、経費節減策）	・維持管理上発生した資源の加工品販売 通年 ・市民から古民家展示品等の無償提供受入れ 随時 ・経済支援（寄附金）の受入れ	・維持管理上発生した資源の加工品販売：竹製品、わら製品等、通年実施 ・市民からの無償提供受入れ：随時 ・経済支援（寄附金）の受入れ：随時	◎	・竹細工、わら細工の技術伝承に注力していく。 ・市民からの提供品受入れは都度行い、喜ばれた。